



一つ一つのことに 真剣に取り組む習慣をつける 高柳星那

九国大に入学した理由

入学した動機は、高校時代のサッカー部の先輩に勧められたのがきっかけです。もう一度大学でもサッカーを真剣に頑張りたいと思ったことと、私を誘ってくれるほど、先輩は良い環境でサッカーが出来ていると思い、入学を決めました。

小学生時の将来の夢

小学校の頃はプロサッカー選手が夢でした。とにかくサッカーに夢中で、毎日TVでプロの試合を見ていたほどです。また地元が大分ということもあり、大分トリニータの試合をよく観戦しており、その姿がとてもかっこよく、私の憧れとして今でも目に焼き付いています。

就活生としてみる社会

3年生ともなると、就活というものが現実味を帯びてきましたが、私自身部活動を理由に部活や学業以外の事に対して何もしてこなかった事をすごく反省しています。それは、3年生になり少し周りが見える様になってから、『社会に出る』ということは、誰からも守られることなく、『自分一人の責任で生きていくこと』。またそれとは反対に、『自分の意思で自由に生きていけること』だとも思ったからです。

大学生時の将来の夢

大学生になり、現在は経営者になることが夢になりました。先述したとおり、私は社会に出ることはある種自由に生きることだと思いますが、正直それが『簡単なことではない』とも学生ながらに思っています。『人生を楽しく生きる』ということを軸にはしますが、楽しいことばかりに逃げるという意味ではなく、当然大変な事もこれから先、色々あると思います。しかし、それにやりがいを感じ、毎日朝起きる度に、『今日も頑張ろう！と思えるような人生を歩んでいきたい』。まずは、経験値を高めていける様な企業に就職し、日々働きながら常に勉強をし、独立したいと思っています。

業種は気にする？

業種は気にします。やはり『自分を高めていける業種で、挑戦し続けたい』という思いを持ち続ける方が、私成長につながると思うからです。

社会人になった自分を想像して、今出来ること

今できることは『一つ一つのことに真剣に取り組む習慣をつける』ということです。私は短所として、興味が無いことに対しては飽きっぽい部分があるので、どんなことにも真剣に取り組むという癖をつけ、無駄と思うことなく、まずは続けていくという習慣もつけていこうと思います。

高柳星那

現代ビジネス学部 地域経済学科



九国大で頑張っていること

部活、勉学の両立はもちろん、友達付き合いです。この時間と環境は今だけしかないので、大切にしたいです。